



“仁義なき世界”に
 “仁義ある戦い”を挑みつづけた男



鶴田 丹波 成田 品川 下岩 丹波 岡田 森岡 萬屋 日峰 柳 三 誠 清水 泉 江 岡 千 松
 田 波 田 川 川 本 波 田 崎 谷 次 萬 屋 日 柳 三 誠 清水 泉 江 岡 千 松
 浩 哲 隆 隆 辰 辰 義 耕 二 傑 晃 子 之 直 太 豊 方 弘
 二 郎 夫 夫 二 平 代 隆 治 朗 介 嗣 介 子 微 宏 子 松 也 亮 郎 樹 樹

山下耕作監督作品
 製作■俊藤浩滋／高岩 淡
 原作■正延哲士(三一書房刊)

最後の博徒

さいごのぼくと

山下耕作監督作品

製作 ■ 俊藤浩滋

// ■ 高岩 淡

原作 ■ 正延哲士

(三一書房刊)

最後の博徒

企画 ■ 藤映像コーポレーション
プロデューサー ■ 佐藤雅夫
// ■ 厨子稔雄
脚本 ■ 村尾昭
撮影 ■ 鈴木達夫
音楽 ■ 伊部晴美
主題歌 ■ 叱られた子のように
唄 ■ 松下奈生(ポリドール)

最高裁判決により、地獄からの生還をした波谷守之とはどういう男か。日本暴力団抗争史上、最大の斗いとなった広島ヤクザ戦争の渦中において「義」を貫き通した男。人は彼を「最後の博徒」と呼ぶ。

衝撃のドキュメンタリー小説(正延哲士著「最後の博徒」三一書房刊)、待望の映画化であり、昨秋、好評を博した「修羅の群れ」に続く、「俠氣」を問う男性巨篇である。

荒谷政之(実名・波谷守之)は、どうしても継母・静江には馴染めず、12歳頃よりすでに賭場へも出入りし、手のつけられない少年であった。が、弱い者いじめは大嫌いな性分であった。そのためには、自分よりも体の大きな上級生たちにさえ、たった一人でも立ち向かっていく根性モンであった。

「ヤクザは、義の為にいつでも死ぬ覚悟があるんじゃないぞ」という父・吾一の言葉を胸に、政之が広島阿賀町きつての男気の人、石岡組組長・石岡博の若中になったのは、15歳の夏だった。

この石岡組は、厳しい母リクに統率された一家であった。政之はそこで、博徒の行儀作法を徹底的に教えこまれた。

朝鮮戦争勃発直前、呉港は戦争景気にあおられて活況を呈していた。新興の運送業者山辰信男は、この機に乗じて一気に勢力を伸ばし山辰組を拡大していく。呉港一の親分になりたいという、山辰の果てしない野望のため親分と堅気の実父を殺された政之は、広島中のヤクザを相手に、非情な世界へと飛び込んでいく。しかし、殺られたら殺りかえす陰惨



日本俠客伝 1964.8.13



博奕打ち総長賭博 1968.1.17



昭和残俠伝 1971.5.20



緋牡丹博徒 お竜参上 1972.5.17



山口組三代目 1973.8.11

な内部抗争、裏切り、復讐など、多くの犠牲のなかで、この泥沼化する抗争に終止符を打ち平和を実現すべく、政之は己れの怨みを捨て、大阪へと渡っていくのだった。そこで、一家を構えたものの組織には属さず、持ち前の義侠心で生き抜く決心をする。

そのため、絶えず貧乏世帯であった荒谷組を何くれとなく面倒をみてくれたのは、政之に大いに「男氣」を感じ兄弟分の盃を交した菅田組組長菅田猛雄だった。菅田は、日本一の大組織、神戸の神岡組の三代目、田城一正の最高幹部でナンバー3であった。そして、政之が後にも先にも兄弟分の盃を交したのは、この菅田だけであった。

昭和50年9月、この菅田のところに難事件が持ち上がった。菅田を救いたい、と願う政之のもとに届けられたのが、殺人教唆の逮捕状であった。

この、義を貫く「男の美学」をそのまま生きる最後の博徒、荒谷政之を松方弘樹が演じるほか、鶴田浩二をはじめ、丹波哲郎、梅宮辰夫、千葉真一、品川隆二、下川辰平、誠直

也、ガッツ石松、清水健太郎の男優陣に、萬屋錦之介が四年ぶりに映画出演する。女優陣には岡田奈々、三島ゆり子、日高澄子、岩本多代等、また異色の出演者として、江夏豊、柳田真宏等多彩な顔ぶれとなっている。

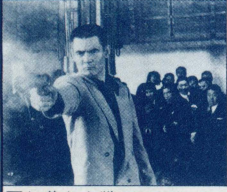
脚本・村尾昭。撮影に名手、鈴木達夫を得て、監督には、多くの東映任侠作品を手掛け、昨年の「修羅の群れ」を大ヒットさせた山下耕作があたる。

日本映画界が下降をたどりつつあった昭和30年代終り、時代劇にとつてかわった任侠路線は熱狂的な声援をもって迎えられた。40年代半ばには、義理・人情を歯牙にもかけないという「仁義なき戦い」に代表される実録路線が登場。長い間、多くのファンを魅了させてきた。

その根強いファンの熱気を受けて、昨年の「修羅の群れ」から一年ぶりの東映ならではの「俠氣」を謳った映画「最後の博徒」を再びスクリーンに登場させる……。



三代目襲名 1974.8.10



仁義なき戦い 1975.1.13



日本の首領野望 1977.10.29



修羅の群れ 1984.11.17



最後の博徒 1985.11.16

11月16日(土)大公開!

熊本東映

街道パチンコ裏(セントラル会館2階) ☎356-7393